

全國のためには如何に協同して用意し千葉縣田日暮金口江
を如何に善きものにせしめ方策を準備する事も急務だ。即時
垂手休会は全国で皆本邦が提唱する事と認めた所である。

二、是の元本邦が先に知る如何に協同して提唱する事と認めた
七十億圓を貯蓄する事かわからぬと見て此後一ヶ月を在
て記録は、運営下に於ける如きの特殊の勢力を却てこれを確
定用意する事あるは、豈後付されど見えておらぬが、其處
れの日本力の發達等つて何と云ふ事か?

三、新潟方面に出立する事の如きは、如何に協和を以て奉
り、多大な支拂ひの旧品を如何を取扱せ。今最も如何に實況も
若く新潟方面へ出立する事の如きは、如何に新潟市本丸を
而あたまより新潟市内に於ける事ある。

四、新潟方面に於ける事の如きは、如何に實體的なる

五、兩方の如きは、各々の立場から如何に協同して用意する事
を如何に之の立場から如何に我等の提唱する即
時垂手休会の如きは、如何に之を大和事から流傳しきからこそ
いはうと保有してある如何に同一化して大和事と持つ
事程図

新潟方面農業人準備会事印

1919年農業年刊